



平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月7日

上場会社名 株式会社ベルク 上場取引所 東
 コード番号 9974 URL <http://www.belc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原島 功
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 上田 英雄 (TEL) 048(579)1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績 (平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	98,520	7.4	4,756	△0.4	4,905	△0.5	2,460	△6.3
24年2月期第3四半期	91,760	10.9	4,777	28.7	4,931	27.4	2,625	21.5

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 2,454百万円(△6.5%) 24年2月期第3四半期 2,624百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	117.90	—
24年2月期第3四半期	125.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	67,609	35,766	52.9
24年2月期	62,072	34,062	54.9

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 35,766百万円 24年2月期 34,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
25年2月期	—	18.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想 (平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,231	5.9	5,656	△9.5	5,806	△10.2	3,005	△11.3	144.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社 () 、除外 — 社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年2月期3Q	20,867,800株	24年2月期	20,867,800株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	683株	24年2月期	683株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年2月期3Q	20,867,117株	24年2月期3Q	20,867,128株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連効果などによる緩やかな景気の持ち直しが見られたものの、欧州債務危機問題の再燃、新興国経済の減速等による世界経済の停滞や、長引く円高、株安等により、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、競合各社の積極的な出店及び販売施策の実施、また、個人消費におきましては、雇用不安や所得の伸び悩みの中、消費税率引き上げ法案の可決など、将来的な不安による節約志向が一層強まり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会のお客様の生活防衛意識に添えるべく、「Low Price & Better Quality」を掲げ、生活必需品や消費頻度の高い商品群の価格強化及び売場づくりの活性化を一層推進いたしました。

店舗運営におきましては、当社グループの最大の特長である標準化された企業体制を基盤に、LSP（作業割当システム）の定着化、適正な人員配置を図り、効率的なチェーンオペレーションを継続的に推進しております。また、当社グループでは、自社物流センターを保有しており、計画的一括仕入、作業の一括集中処理により、商品の価格強化だけでなく、店舗作業の標準化及び効率化をバックアップしております。

店舗展開におきましては、平成24年3月千葉県八千代市に「八千代緑が丘店」、平成24年6月埼玉県上尾市に「上尾東店」、平成24年7月埼玉県本庄市に「ベスト本庄寿店」、平成24年8月埼玉県上尾市に「上尾春日店」、平成24年10月千葉県柏市に「柏しこだ店」を新規出店するとともに、競争力の強化及び当社が目指す標準化の推進のため既存店7店舗の改装を実施いたしました。

地域貢献活動におきましては、「食育活動」として、地域社会の皆様にご健康的で豊かな食生活を提供するためのイベントの開催及び女子栄養大学との産学連携による食生活の提案を行い、また、「環境活動」として、現在実施しているペットボトルや空缶等に加え、新たに一部店舗において、新聞や雑誌などの古紙の店頭回収を開始し、再資源化を図るリサイクル活動を推進しました。

一方、連結子会社である「株式会社ホームデリカ」は、管理体制を見直し、自社開発商品の製造を充実させ、店舗作業の軽減等を図りました。また、「株式会社ジョイテック」は、商品、備品、消耗品及び販売用資材等の供給や清掃業務等、当社グループのサービス業務の強化に取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益が98,520百万円（前年同期比107.4%）、営業利益が4,756百万円（前年同期比99.6%）、経常利益が4,905百万円（前年同期比99.5%）、四半期純利益が2,460百万円（前年同期比93.7%）となりました。なお、東日本大震災の影響のない前々年同四半期連結累計期間との比較では、営業収益が前々年同期比119.1%、営業利益が前々年同期比128.1%、経常利益が前々年同期比126.7%、四半期純利益が前々年同期比113.9%となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報**(資産)**

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、5,537百万円増加し67,609百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ981百万円減少し8,748百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1,002百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6,519百万円増加し58,860百万円となりました。この主な要因は、土地が3,754百万円及び建物及び構築物が2,465百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ、3,833百万円増加し31,843百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ101百万円増加し15,686百万円となりました。この主な要因は、買掛金が734百万円及び1年内返済予定の長期借入金が504百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3,732百万円増加し16,156百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が3,131百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,703百万円増加し35,766百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1,708百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、平成24年4月11日に公表しております業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,913	2,910
売掛金	187	276
商品及び製品	3,553	3,969
原材料及び貯蔵品	70	71
繰延税金資産	592	332
その他	1,412	1,187
流動資産合計	9,730	8,748
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,963	25,429
土地	15,671	19,426
その他(純額)	2,667	2,753
有形固定資産合計	41,303	47,609
無形固定資産	799	841
投資その他の資産		
繰延税金資産	635	815
差入保証金	7,599	7,724
その他	2,009	1,877
貸倒引当金	△5	△6
投資その他の資産合計	10,238	10,410
固定資産合計	52,341	58,860
資産合計	62,072	67,609

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,977	7,711
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	2,587	3,091
未払法人税等	1,728	477
賞与引当金	505	185
役員賞与引当金	59	40
ポイント引当金	203	210
その他	2,723	3,168
流動負債合計	15,584	15,686
固定負債		
長期借入金	7,788	10,919
退職給付引当金	275	291
役員退職慰労引当金	305	320
預り保証金	2,771	2,904
資産除去債務	721	887
その他	561	833
固定負債合計	12,424	16,156
負債合計	28,009	31,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	26,039	27,748
自己株式	△0	△0
株主資本合計	34,054	35,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	3
その他の包括利益累計額合計	8	3
純資産合計	34,062	35,766
負債純資産合計	62,072	67,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	90,035	96,735
売上原価	67,080	72,236
売上総利益	22,954	24,498
営業収入	1,724	1,785
営業原価	402	416
営業総利益	24,276	25,867
販売費及び一般管理費	19,499	21,111
営業利益	4,777	4,756
営業外収益		
受取利息	58	56
受取配当金	3	2
受取事務手数料	199	175
違約金収入	1	5
債務勘定整理益	15	9
雑収入	47	46
営業外収益合計	325	295
営業外費用		
支払利息	145	141
貸倒引当金繰入額	—	0
雑損失	26	4
営業外費用合計	172	145
経常利益	4,931	4,905
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	2	3
固定資産除却損	68	31
減損損失	—	474
投資有価証券売却損	—	0
災害による損失	44	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	237	—
特別損失合計	352	510
税金等調整前四半期純利益	4,578	4,395
法人税、住民税及び事業税	1,892	1,852
法人税等調整額	61	82
法人税等合計	1,953	1,935
少数株主損益調整前四半期純利益	2,625	2,460
四半期純利益	2,625	2,460

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,625	2,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△5
その他の包括利益合計	△1	△5
四半期包括利益	2,624	2,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,624	2,454
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。